## 自主的環境保全活動の取り組み状況

(事業所名)太陽鉱工㈱ 赤穂工場

1 環境保全活動に関する方針等

## 1 - 1 環境保全活動に関する方針

品質・環境方針 -

経営理念である『独創的な自主技術開発を基に、顧客の要望に応える製品供給を使命とし、環境との調和と安全の確保を責務として、豊かな社会の実現に努める』を当社の品質・環境方針とし、「中期経営計画」を骨子にして、経営活動と環境保全活動を同軸と捉え、自ら責任を持ち、その活動に取り組む。

- 1.当社の事業活動にあたっては、顧客の期待とニーズを捉えた製品・サービスを提供できるように、また、地域、地球規模の環境に対し、全ての活動分野で環境保全に努めることを強く意識し、マネジメントシステムの有効性の継続的改善を図る。
- 2. 当社の事業活動及び製品に関係する環境関連法規制、規格及び同意したその他の要求事項を順守すると共に、利害関係者からの苦情は迅速に解決し、問題の再発・未然防止を徹底し、顧客や地域社会からの信頼を得られるように努める。
- 3.顧客の視点で品質目標を、また、技術的、経済的に可能な範囲で環境目標を揚げ、その達成度を確認する。
- 4.この方針を全従業員に周知する。
- 5.この方針は、要求があれば公開する。

平成 2 4 年 4 月 1 日 太陽鉱工株式会社

代表取締役社長 鈴木 一誠

1 - 2 環境保全活動に関する組織体制				
責任者 —— 工場長 ——	生産部		推進委員 第1生産課課長	
		第二生産課	第2生産課課長	
		新素材課		
	│ │ │ │ │ │	<sup>-</sup> 総務課、経理課、業務課 機電課、品質保証課、環境課	品質保証課課長	
	研究所		主任研究員	

## 2 環境保全活動の実施状況等

項目	取組結果	今後の取組計画
電力の消費削減 ・冷暖房温度調節、消灯の推進 ・不良設備の点検・整備 ・設備更新時、低消費電力設備へ の切替え	・平成 24 年度の電気使用量は生産減による工程の稼働時間の減少によるところが大きいが、平成18 年度より減少した。 ・一部の外灯を蛍光灯、水銀灯からLEDに変更した。 ・品質保証課の照明を蛍光灯からLEDに変更した。 ・老朽化した設備の更新時に省エネタイプの機種を選定した。	イプの機種を選定する。
コピー用紙の消費削減 ・両面コピーの推進 ・最小限のコピー使用 ・コンピューター活用によるコピ ー用紙の削減	・JIS 規格認証取得の準備を開始したため、コピー用紙の消費量が増加した。	
CO₂の削減 ・ノーマイカーデーの実施 ・グリーンカーテンの栽培	・平成 21 年 10 月より 1 回/月の頻度でノーマイカーデーを実施している。 ・赤穂市主催のグリーンカーテンコンテストに参加し、最優秀賞を受賞した。	する。 ・グリーンカーテンの栽培